

北九州総合病院にて（H1年）

▲矢印の方向に
お入れください

0 1 5 10 30 50

先生



富安組

ありがとう

©NTT ホワイトテレホンカード50

北九州総合病院にて(1960年)

10月6日

おとうさんがかいて

きたこと

きょう、おとうさんがかいてき

ました。わたしは、おとうさんが

かいてなていいたのでわたしは、つれしくなていいたのはなまありま

802-□□

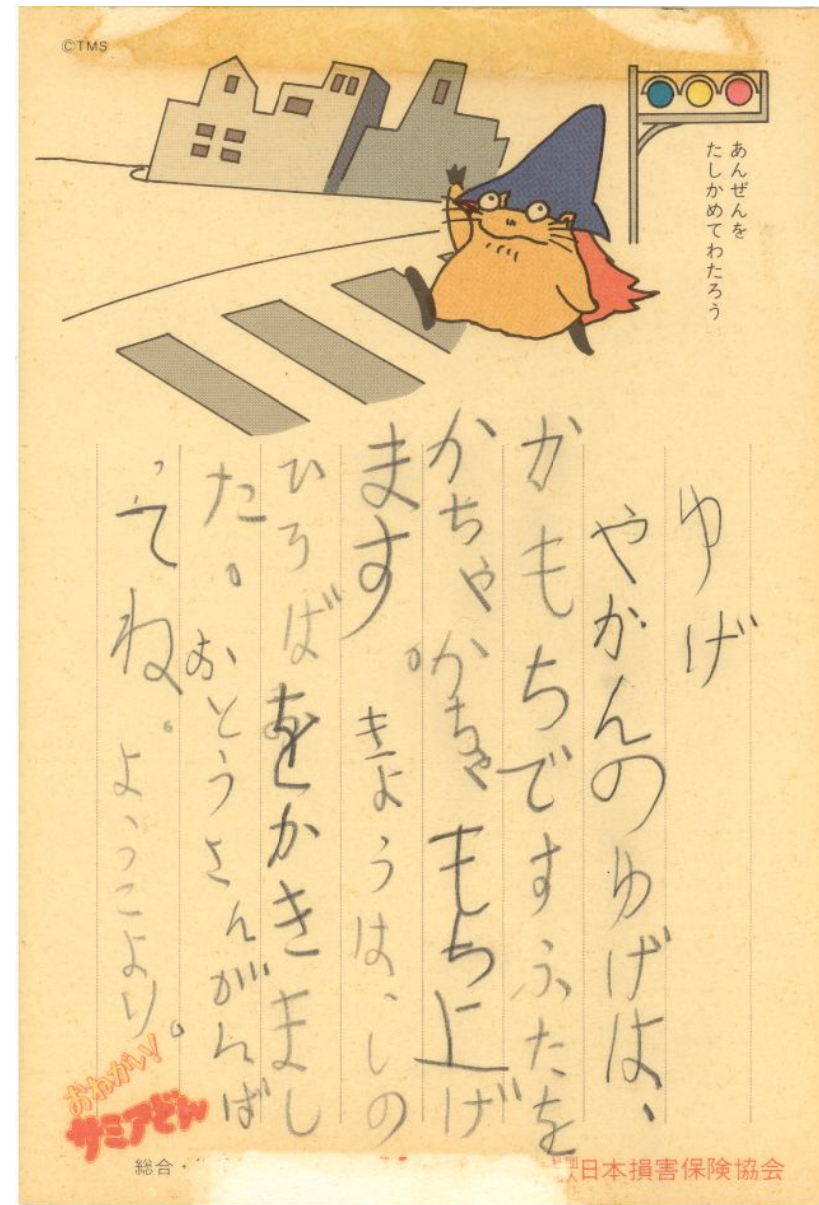
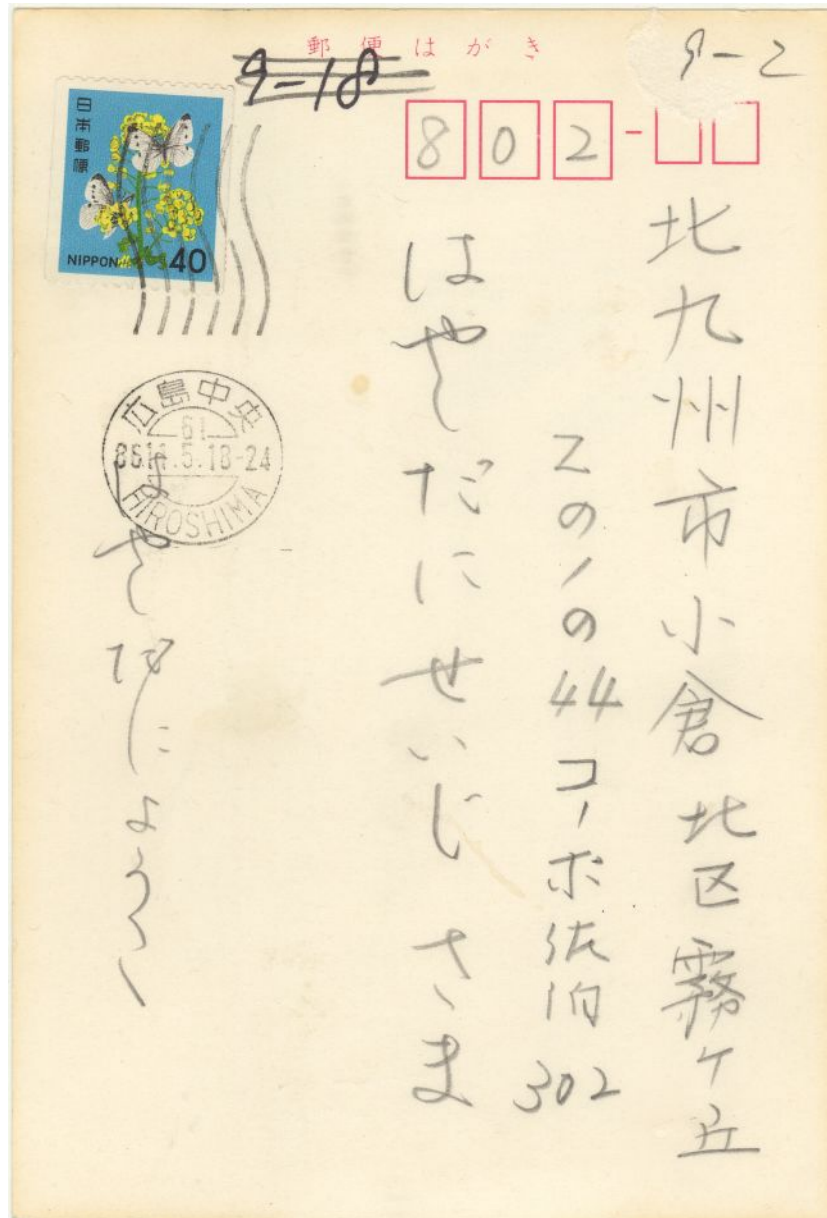


北九州市小倉北区霞ヶ丘 2-1-44

林谷

せいじやまへ

コノ佐伯 302



北九州総合病院にて(S60年)

お父さまへ き ようこより
お父さまお元気ですか。
わたしは、げんきです。ながいあいだ
ごくろうさまでした。これからもおせ
わにならぬ元気でいてください。

ようこより 1987年12月12日



北九州総合病院にて(S62年)

満足病床

ガンと知らされて

▶ 5 ◀

力量があるのかどうか、心もとない気がします。でも、知りたいと望む患者さんには事実を伝え、できるだけ支えていくことから始めたところですよ」

ガンが再発したことを確んで見ているし、嫌いなレバーも目をつぶって口に入れて、夜は、夜の回診をいっそう楽しみに待つようになった。思います」

初めのガンで手術可能ななら「悪性」と伝えるのが原則だが、再発の事実を伝えるかどうかはまた手探りで小さいころからあこがれていたが、祖母の闘病生活が最大の動機だったことは言いつまでもない。

ガンが再発したことを確んで見ているし、嫌いなレバーも目をつぶって口に入れて、夜は、夜の回診をいっそう楽しみに待つようになった。思います」

「支えあれば耐えられる」

待ち遠しい医師との対話

外科の医師たちなので、日中の手術が長引くと、夜の回診は休みになることもある。そんな夜は、ガツガツしてしまふ。ほかの病院に入院していた時は、夜の回診なんて想像したこともなかった。退院したいまは週に一回、八日市場市立病院に出かけ医師の顔を見るのが待ち遠しい。以前はまったく受けつけなかった牛乳も飲む

「自分たちにそれだけの」

(おわり)

おなかに幸せを感じる。長男を出産後、見苦しいほどやせたことに加え、離乳後も2か月は母乳が止まらず、2人目はほぼあきらめていた折、妊娠を告げられた。

2年前の今日、病院からの帰路は夢心地、別世界の中にいるような感動を覚えた。あの感動にまた浸れるなんて、女としてこれほど幸せなことがあるだろうか。2人目は初めての時ほど感激しないと言うけどウソだと

私の日記から

おなかのベビー 早く会いたいワ

心の中で叫んだ。赤ちゃん、あなたは神様の贈り物。喜び、幸せ、私のこの感動の鼓動が聞こえますか。春の足音と共にやってきたあなたの存在、かわいい笑顔に会える日を指折りかぞえて待っています。(久留米市・北之園佳子・29歳)

◆日記の投稿は500字程度。住所、氏名、年齢、電話番号を明記。送り先は読売新聞西部本社「私の日記」係へ。

北九州総合病院にて(H1年)

偉史の寝顔を見て、去年の夏流産してから本当に良かったと
つくづく思います。

適切な処置はちろんのと 長い入院生活の間 毎日親切に接して下さい
にと どのようにかの支えに成ってかかれました。

心より感謝しております。 本当にありがとうございました。

北九州総合病院にて(H1年)

北九州総合病院にて（H3年）

本年も いよいよ押し迫りまわりました。
先生、お変わりございませんか。私、平成元年
6月より翌年7月迄、北九州総合病院にて、不妊の
治療を受けており、治療中止後の今年2月末、
先生に妊娠の診断を受けました。ご記憶に
ございますでしょうか。その後、主人の転勤で
こちらに引越してから、経過は順調で、
体重の増加は出産当日迄に 普段より
4kg増で済みました。予定日より20日早い
10月2日に破水してしまつた為、出産という事に
なりました。分娩所要時間 3時間50分と
とても安産でした。赤ちゃんは 2352gの
男の子で、体重が 2500g に近づき、20日
入院してありましたが、小さい事を除けばとても
元気で、2ヶ月を経て 12月2日現在 3720gに
なりました。私自身も母乳の出がよく、産後の
経過も良好です。
先生には長くお世話になりましたので、遅くはな
りましたが、お礼かたがたに 出産の報告をさせて
いただきます。本当にありがとうございました。
先生もお身体を大切に、お過ごし下さいませ。

林谷先生へ

母の葬儀も、無事 終え、初七日も 過ぎました。

先生には、本当に、最初から、最後まで、お世話に
なり、心から、御礼申し上げます。

暖かほ、励ましの言葉に、最善の治療をして
いただきました。

母は、心から、林谷先生が 担当医で良かったと、
申しておりました。

私達、家族にも、ことごとく 病状や、治療方針
を、その都度、お忙しいのに、時間も作って
いただき、感謝しています。

亡くした母の顔は、少し、ほほえんで、安らかに、少女の
ようでした。私にとって、この入院生活は、とても貴重な
時間でした。

たくさん、いろんなことを、学ばせてもらいました。

母は、強い人でした。前向きで、頑張り屋でした。
私は、生きる姿勢も、学びました。

病気に負けたとは思っていません。

人生を精一杯 生きたと、誇らしく思っています。

先生も、職業柄、お忙しい、毎日、大変
でしょうが、これからも、ますます 活躍
하십시오ように。

本当に、ありがとうございました。
心から 感謝しています。

中国労災病院にて(H14年)

中国労災病院にて（H14年）

前略

この度は大変お世話になり誠にありがとうございます
ございました。様々にご高配下さりましたこと
により感謝しております。先生の指導の
下で出産の楽しさ、喜びを十分実感でき
ました。この気持ちをお忘れず、今後育児にも
取り組んでいきたいと思っております。
ますはお礼まで

かしこ

